

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)平塚市大神(ツインシティ大神)計画	階数	地上4F
建設地	神奈川県平塚市大神字立蔵305-1番外92番	構造	S造
用途地域	準工業地域	平均居住人員	300人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	事務所・工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2019年8月 予定	評価の実施日	2018年6月28日
敷地面積	25,298 m <sup>2</sup>	作成者	JFEシビル株式会社 一級建築士事務所
建築面積	16,807 m <sup>2</sup>	確認日	
延床面積	49,964 m <sup>2</sup>	確認者	



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 1.5**

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

30%: ★★★★★ 60%: ★★★★★ 80%: ★★★★★ 100%: ★★★★★ 100%超: ★★★★★

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです。

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q のスコア = 3.1**

#### Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.3

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.3

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.8

**LR のスコア = 3.6**

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.2

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.1

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.3

3 設計上の配慮事項		
<b>総合</b> 大神地区のまちづくりに寄与し、周辺環境及び近隣との共生・共存が可能な「ヒトとマチにやさしい」先進的な物流施設とする。		その他
<b>Q1 室内環境</b> 空気質を健全に保つ計画とする。	<b>Q2 サービス性能</b> 更新必要間隔の優れた建材を使用し、建物の長寿命化を図る。	<b>Q3 室外環境(敷地内)</b> 植栽による良好な景観を形成する。
<b>LR1 エネルギー</b> 効率の優れた設備機器を使用し、省エネ化を図る。	<b>LR2 資源・マテリアル</b> 節水器具を使用し、水資源の保護を図る。 ノンフロン断熱材を使用し、温暖化に配慮する。	<b>LR3 敷地外環境</b> 施設に必要な駐車場スペースを確保し、渋滞を避けることで交通負荷を抑制する。

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■ 「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修・解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■ 評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される